研推だより⑤　　　　　　　　　　　　　　　　（R2.6.26）

研究主題　『 Let's try communication more! 』

～児童が主体的に取り組む外国語教育の創造～

検討事項①　研究構想図　→　次回の授業部で最終確認する。

検討事項②　７月上旬に各学年「児童アンケート」を取る。７月末までに環境推進部で集計する。

※年度末に行う成果と課題を図る「児童アンケート」で変容がわかるように質問の内容を検討したアンケートにする。

※研究授業の指導案には、授業に対応した観点のみ載せる。

検討事項③　研究授業スケジュール（決定）

月	日	曜	研究授業	協議会 司会	分科会提案 （授業の視点）	授業記録（ビデオ） 協議会（写真） 協議会・講話記録	会場準備 次第
１０	２１	水	６年２組（５校時）	中	高	低	中
１１	２５	水	５年１組（５校時）	低	高	中	低
12	10	木	４年２組（５校時）	高	中	低	高
1	２７	水	３年２組（５校時）	高	中	低	高
2	9	火	１年１組（　校時） ２年　組（　校時）	中	低	高	中

※２月９日は、４・５校時に行う。４校時は、学年１名は必ず参観する。５校時は、全員参観する。

※研究授業をしないクラスは、授業台本（第１回目の研究授業前に提案する）を作成する。研究授業前に事前授業を行う。

※授業においては、それぞれの学年の発達段階を考え、２学年ごとに「授業内容のねらい」を決めて研究授業に入ることとし、授業部が中心となって低・中・高で授業を組み立てる。

※専科は、**低学年（市村・椎名）中学年（川田・金田一・浦壁）高学年（鈴木・大原）**が入る。

検討事項④　今年度のまとめについて

・構想図、分科会提案、研究授業指導案、成果と課題などをまとめて、CD－R を作成する。

・休校中に作成した動画や OJT 動画、研究授業を部分的に編集した動画などを作成し、公開する。

・毎回、研究授業を他校に案内し、公開授業とする。それをもって、実践校としての発信とする。

【お知らせ・お願い】

①授業は、年間３５時間（中学年）、７０時間（高学年）は、必ず実施する。ただし、今年度は対話活動に制限があるので、実態に合わせて「聞く・書く」活動を工夫する。

※低・中学年でも「聞く・書く」活動が工夫できるよう『アルファベット&英単語パズルワークシート』を学年１冊購入する。

②OJT 外国語研修会の予定

日時	内容	担当
7月2日（木）　16：30〜16：45	これまで学んだ授業実践	川田
7月9日（木）　16：30〜16：45	昨年度４年生の授業実践	川田
7月１6日（木）15：00〜15：30	授業の導入について①	髙松
8月6日（木）　15：00〜15：30	授業の導入について②	髙松